



## 今ひとつになる キセキ ～Fukko Final Soul～

9月21日(水)、生徒会提案「今ひとつになるキセキ Fukko Final Soul」をスローガンに、本校グラウンドで伏虎中学校スポーツ大会を開催しました。

前日の台風の影響が心配されましたが、生徒会執行部、保健体育委員会、整美委員会の皆さんが早朝のグラウンド整備と会場設営に大きな力を発揮し、予定より少し遅れて開催することができました。

校歌斉唱、校長挨拶、生徒会長挨拶の後、赤、黄、青のブロックの団長が元気に選手宣誓を行い、大会競技にのぞむ気持ちを高めてくれました。



参加したすべての生徒がそれぞれの種目に全力で取り組み、ブロック席からは競技者に送る声援が絶えることのない一日でした。学年の枠を超えた生徒間の交流も深まりました。運営や準備に当たってくれた生徒会の各委員の皆さんご苦労様でした。最後になりましたが、応援に来校いただいた保護者の皆様にも感謝申し上げます。



「一生懸命頑張ること、一生懸命頑張った人を一生懸命応援すること」ができた立派なスポーツ大会でした。



昼休み中に各ブロックが集まって  
気合を入れています→



## 韓国大邱市江北中学校より訪問団が来校



9月15日(木)、韓国大邱(テグ)市立の江北(ガンブ)中学校の訪問団が来校されました。これは、日韓国交正常化50周年を記念して去年

から公益財団法人JAL財団が行っている日韓交流事業で、昨年は伏虎中学校1年生8名が訪韓し、今年には江北中学校の2年生8名が訪日されました。

1限目の歓迎式では、JAL財団の挨拶、両校校長の挨拶、記念品の交換が行われました。その後、生徒会による学校紹介、吹奏楽部の歓迎演奏、江北中学校



江北中学校からいただいた記念品。  
制服を着用



の生徒の皆さんはテコンドーの演武や伝統的な横笛の演奏をしてくれました。2限、3限は、江北中学校の生徒が2年生の各教室で音楽や英語の授業に参加し、音楽の授業では全員でリズムゲーム、英語の授業では単語しりとりなどをして交流を深めました。

江北中学校の校長先生は「縦の関係だけでなく、横の関係も礼儀正しく感じます。」訪問団の生徒は「授業をしっかり静かに聴くところ、手を挙げるときは積極的なところがいいですね」「和歌山はぬくもりのあるきれいな街だと思います。日本に限らずいろいろな国と交流して広い世界に友達をつくりたい。」と話されていました。